

令和3年度 第2回宮城支部評議会の概要報告

開 催 日 時	令和3年10月22日(金) 10:00~12:00
開 催 場 所	TKPガーデンシティ仙台勾当台「ホール1」
出 席 評 議 員	阿部評議員(議長)、伊藤(卯)評議員、伊藤(紀)評議員、 岡本評議員、小田島評議員、高野評議員、 沼口評議員、船山評議員(五十音順)
議 題	1. 令和4年度保険料率について 2-1. インセンティブ制度にかかる令和2年度実績の評価方法等について 2-2. インセンティブ制度の見直し(案)について 3. 令和4年度支部保険者機能強化予算案について
議 事 概 要 (主な意見等)	<p>◆事務局より、各議題について説明。</p> <p>◆各評議員より、各議題内容に関してご意見をいただいた。</p> <p>1. 令和4年度保険料率等について</p> <p>【被保険者代表】 昨今の情勢を鑑みると、一旦ここで平均保険料率を下げる選択は今しかないのではないかと考える反面、楽観できない財政状況の中で平均保険料率を下げるのは難しいとも考えている。</p> <p>【事務局】 新型コロナウイルス等の影響で経済に大きな打撃を受けている状況で、平均保険料率を下げるべきというご意見も理解できる。双方の考えをもっているというご意見として承りたい。</p> <p>【事業主代表】 我々中小企業は、新型コロナウイルスや資材高騰等の影響で今までに経験したことのない状況になっている。そのため、この2~3年が会社を継続させる正念場である。中小企業の立場からすると、保険料率は上げないようお願いしたい。</p> <p>【被保険者代表】 5年収支見通しは、被保険者が減少する想定となっているが、定年延長等の影響を加味して試算されているのか。</p> <p>【事務局】 前提とする条件は短時間労働者における被用者保険の適用拡大と、公務現場で協会けんぽ加入となっている方が共済組合加入となる、プラスマイナスの影響を織り込んで試算している。なお、「日本の将来推計人口」により長期で見ると労働人口が減少していくことも加味している。</p>

【学識経験者】

将来、準備金の取り崩しが始まったら、平均保険料率引き上げが始まるのではないかと皆が不安視しているのではないか。

【事務局】

協会けんぽでは、将来の財政赤字を見据えて、可能な限り長期にわたり現在の平均保険料率10%を超えないようにするため取り崩し可能な準備金を保有している。よって、準備金の取り崩しが始まって直ちに平均保険料率の引き上げを検討することはないと理解している。

その他、特に意見なし。宮城支部評議会として平均保険料率10%維持、令和4年4月納付分からの料率の変更で異論はなく、意見の提出はしないことで了承された。

2-1. インセンティブ制度にかかる令和2年度実績の評価方法等について

【被保険者代表】

新型コロナウイルスの影響下、健康保険組合や共済組合の対応と同様とすることはやむを得ない。

その他、特に意見なし。インセンティブ分の保険料率及び評価方法について事務局の示した評価方法案を採用することに異論はない旨の報告をすることで了承された。

2-2. インセンティブ制度の見直し（案）について

【事業主代表】

評価割合の伸び率のウエイトは、宮城支部で出された「実績5：伸び率5」の意見でよいと考える。また、事業を進めていくと伸び率は頭打ちになってくるため、将来的に伸び率を評価指標にするのはどうなのだろうか考える。

【事務局】

伸び率の評価については、ある程度成績が横並びになった段階で今後どうするのか議論されるべきと考えている。

【学識経験者】

配分基準のメリハリについては、宮城支部で出された「減算対象支部を3分の1に縮小」の意見を支持する。また、伸び率を評価指標にするのであれば、“実施率が何%になったら評価指標から落とす”等とあらかじめ示しておかないといけないのではないかと考える。

その他、特に意見なし。インセンティブ制度の見直し（案）について変更意見はなく、支部意見の変更はしない旨の報告をすることで了承された。

3. 令和4年度支部保険者機能強化予算案について

【被保険者代表】

要治療者の医療機関受診率の成績が低いので、受診率の向上に資する取組の充実を図るために予算を計上し着実に実施していただきたい。

【学識経験者】

入院費の抑制のためには、重症化予防対策の推進が大きな柱となる。ウィズコロナ・アフターコロナの社会においては、従来の発想を変える必要があり、幅広い世代がネットを使って情報を得ていることを踏まえて、WEBなどを上手く活用した健康づくりを進めてほしい。

【事業主代表】

運動・禁煙・病院受診等どれも重要な取り組みであるため、積極的に取組んでいただきたい。

特に意見なし。事務局の示した予算案をベースに本部報告することについて了承された。

特 記 事 項

- ・傍聴者なし。
- ・次回開催は1月予定。